

令和6年度羽島市上下水道事業経営審議会 会議要旨

日 時	令和 6 年 8 月 21 日(水) 午後 1 時 25 分から午後 3 時 00 分まで
場 所	羽島市役所 本庁舎 4 階 第一委員会室
出席者	〔審議委員〕 李 富生会長、奥田 一夫副会長、江崎 真理子委員、馬場 文親委員、前田 京子委員、鷺野 俊樹委員、錦野 美代子委員、伊藤 初美委員 〔事務局〕 松井市長、山田上下水道部長、木村経営課長、中島工務課長、豊田浄化センター所長、野村経営課主幹、鈴木工務課主幹、山木田経営課主査
内 容	1 開会 2 市長挨拶 3 会長・副会長選出 4 会長挨拶 5 議事 (1) 令和5年度水道事業報告書について 水道事業会計の決算状況について、資料1に基づき報告。 (2) 水道の主要事業・施策について 水源地及び基幹管路の耐震化状況について、資料2に基づき報告。 (3) 令和5年度下水道事業報告書について 下水道事業会計の決算状況について、資料3に基づき報告。 (4) 下水道の主要事業・施策について 下水道整備計画、本管整備予定箇所及び浄化センターの整備計画等について、資料4に基づき報告

(5) 下水道事業経営戦略の概要について

令和 2 年度から令和 11 年度までを計画期間とする経営戦略の見直しについて資料5に基づき報告

<質疑応答>

【委員】水道事業の有収率低下の対策として、AI による衛星画像解析技術を用いた漏水調査を行うとのことだが、どんな内容か。

【事務局】人工衛星の画像を活用し AI で解析する漏水調査を行い、近隣の岐阜市・本巣市と共同で発注して事業費を抑制している。衛星画像データで地下水の比誘電率により、水道水とただの地下水を判別し、その他のデータを収集して AI による解析を行うことで、現在あるいは将来漏水が発生する可能性が高い管路を明らかにするもの。また、その成果を音聴調査計画や管路更新計画等へ活用していく。

【委員】各務原市の水源地から発がん性のある PFAS が基準を上回る数値で検出されたと報道されている。羽島市は影響がないのか。また、検査は毎年されるのか

【事務局】令和2年度に小熊水源地で、令和5年度にすべての水源地で検査しており、結果はすべての箇所での国の暫定目標値の10分の1以下で、5ng/L(ナノグラム)以下の最小値であり、影響はない。今後も継続的に毎年検査を実施していく。

【委員】他市と比べると水道料金がとても安く、経営は大丈夫か。

【事務局】令和 6 年 4 月 1 日現在で、県内の 21 市の中で安い方から 3 番目である。平成 31 年に改定を行ったが、今後人口減少による収入減に加え、物価高騰の影響や水道施設の大規模災害に備えた耐震化、および老朽化の対策のために資金が増加していく可能性が高いことから次の令和 9 年度以降の整備計画策定時には健全な経営を維持していくため料金を含めて様々な検討が必要になってくる。

【委員】しばらく使っていない水道を使うと、お水がすごく臭うが、どうすればよいか。

【事務局】水が臭う場合、使用する前にしばらく水を流して使用してほしい。

【委員】地域ごとに何年かに 1 回水道メーターの交換を無償で行っていると思うが、市が無償でやっていることを知らないひとり暮らしの高齢者のお宅な

ど不安があると思うがどうか。

【事務局】水道メーターは7年周期くらいで交換をしているが、身分証明書も携帯をしており広報等でも周知をしている。

【委員】岐阜県が昨年度末に「木曽川及び長良川流域別下水道整備総合計画」を改定したが、羽島市において影響はあるか。

【事務局】「木曽川及び長良川流域別下水道整備総合計画」の今回の改定で、羽島市浄化センターから放出する水質基準が緩和されており、令和8年度から設計に着手する3池目の水処理施設建設費が、数億円単位で安価となった。また、1、2系の水処理施設においても、改良費・維持管理費も影響するため、長期的な予算で見れば数十億単位で、事業費が削減されたことになる。

＜ご意見＞

【委員】下水道事業の補助要件として、立地適正化計画が加わるとの情報がある。市として、立地適正化計画を策定するとなれば、下水道事業と整合を図っていくとともに、国庫補助金等を上手く活用される事も期待している。

【委員】下水道料金について長い間料金を上げていなかったものを、やっと令和5年から料金を上げたことが、5年度決算に表れている。経営戦略の見直しにもあったように今後も見直していかなければいけない。収入を上げるか経費を削減するかどちらかしかないため、今後も継続して見直し等の検討をしてもらいたい。

5 閉会